

富山大学—熊本大学連携による 持続可能なグローバルヘルスケア 研究拠点の形成

本年は熊本大学グローバル天然物科学研究センターとの連携により、和漢薬・天然物を活用した創薬・ヘルスケア領域における社会実装共創拠点の設立を記念する企画といたします。

本セミナーでは本研究所での薬用資源研究に関する最新研究の紹介をはじめ、富山大学での創薬・ヘルスケア研究の最前線の成果、さらに熊本大学での創薬研究ならびに天然物を活用した社会実装研究の取り組みについて議論します。

開催日

2023年12月18日(月)

会場

富山大学杉谷キャンパス
日医工オーディトリウム
(富山市杉谷 2630)



[https://www.inm.u-toyama.ac.jp/
event/20231218_special/](https://www.inm.u-toyama.ac.jp/event/20231218_special/)

13:30-13:45 ● 開会挨拶

齋藤 滋 (富山大学・学長)

早川 芳弘 (富山大学和漢医薬学総合研究所・所長)

* 熊本大学グローバル天然物科学研究センターと富山大学和漢医薬学総合研究所の
部局間交流協定締結式

三隅 将吾 (熊本大学グローバル天然物科学研究センター・センター長)

セッションⅠ 和漢研での薬用資源研究

13:45-14:15 ● 森田 洋行 (富山大学和漢医薬学総合研究所天然物創薬学領域・教授)

天然物生合成酵素の機能改変と新規化合物の創出

14:15-14:45 ● 庄司 翼 (富山大学和漢医薬学総合研究所資源科学領域・教授)

遺伝子覚醒による天然物創薬：園芸植物ペチュニアにおける植物ステロイド蓄積誘導

セッションⅡ 富山大での創薬・ヘルスケア研究

14:50-15:20 ● 水口 峰之 (富山大学薬学部構造生物学研究室・教授)

トランスサイレチンアミロイドーシスを抑制する安定化剤の開発

15:20-15:50 ● 高岡 裕 (富山大学大学院医学薬学教育部計算創薬・数理医学講座・教授)
(熊本大学生命資源研究・支援センター ゲノム機能分野・客員教授)

仮説検証から予測証明へのパラダイムシフト：in silico 解析のヘルスケアへの展開

15:50-16:00 ● 休憩

セッションⅢ 熊本大学での創薬・ヘルスケア研究

16:00-16:30 ● 森岡 弘志 (熊本大学大学院生命科学部(薬学系)生命分析化学分野・教授)

環状一本鎖抗体を利用した創薬研究

16:30-17:00 ● 首藤 剛 (熊本大学グローバル天然物科学研究センター, 大学院薬学教育部遺伝子機能応用学分野・准教授)

天然資源探索ツールを活用した医薬品・健康食品・化粧品素材の探索と評価

17:00-17:10 ● 閉会挨拶

北島 勲 (富山大学・理事)